

## X. ニュアンス

(表10)

### 10-1

発想標語と発想記号は、音楽に表情をつけるのに用いられる。言葉や略語が記されている時、これらを記号に置き換えるのではなく、言葉として点訳すべきである。点字には短縮形を用いるべきではない。

### 10-2

言葉で記されたものは、常に文字記号  $\text{⋮}$  を前につける。これには一つの文字も、略語も、単語も、単語のグループも含まれる。

### 10-3

強弱記号や略語は文字記号を前に付け、マス空けせずに楽譜の必要とする所に記す。これらのニュアンスの記号の次に来る音符には、音列記号が必要である。

### 10-4

3の点は、ピリオド、又は略語の後に記す点を示している。*p*や*f*のような強弱記号には、次の記号に1・2・3のいずれかの点があれば、3の点をつける。2つの強弱記号が続いている場合には、それぞれに文字記号が必要である。しかし、それをピリオドとして使うのでなければ、その間に3の点は必要ない。

つまり、 $\text{⋮⋮⋮}$ 、 $\text{⋮⋮⋮}$ 、 $\text{⋮⋮⋮}$  のように。

### 10-5

松葉形のクレッシェンド、ディクレッシェンドの始まりの記号は、その影響を受ける音符の前に記す。終わりの記号は、それが終了する音符の後に記す。

(そして、その音符に付いている一般的な他の全ての記号の後に記す。)

例10-17を参照せよ。

### 10-6

この終わりの記号は、他の強弱記号がすぐ続く場合には必要ない。

### 10-7

1つか2つの言葉を示すには、全ての言葉や略語の前に文字記号をつける。



### 10-12

これらのアーティキュレーションの次には、音列記号は要らない。  
これらが、例えば ♪♪ のように文字記号を伴って始まる場合には、音列記号が必要である。

### 10-13

墨字において、音符の真上や真下に記された発想記号（訳注：表10）は、点字では普通その音符の前に記される。フェルマータの場合は例外で、音符の後に記す。

ほとんどの記号は4つ以上に続いた場合には、連続にすることができる。音楽のコンマ、フェルマータ、松葉形の強弱記号には、連続は使えない。

### 10-14

例10-14では部分けの所で、スタッカートが続いている。これらの記号は、それが出てくる部分け内の声部にのみ、有効である。

書式によっては、それが部分けの同じ声部にあるならば、一つの小節から他の小節にまで連続を続けることができる。

#### 例10-14

The image shows a musical staff in 3/4 time with a treble clef. The melody consists of several notes, some with slurs. Above the staff, there are four lines of Braille notation. The first line has a single Braille character. The second line has a sequence of Braille characters corresponding to the notes above the staff. The third and fourth lines have more Braille characters, some of which are positioned below the staff, indicating articulation marks like staccato.

### 10-15

2つ以上の記号が組み合わせられている場合には、次例の順と同じにする事を薦める。

例 10-15

表 10 の更なる記号

- ⠠⠠ 1 番目の継続記号の始め
- ⠠⠠⠠ 1 番目の継続記号の終わり
- ⠠⠠⠠⠠ 2 番目の継続記号の始め
- ⠠⠠⠠⠠⠠ 2 番目の継続記号の終わり

10-16

継続記号の始めと終わりの次の音には、音列記号が必要である。

10-17

次の 2 つの例は、種々の強弱記号や、継続記号の扱いを例証している。

例 10-17

(a)

(b)

10-18

鍵盤音楽での強弱記号や表現に関する言葉は、特別に左手のパートに適用する場合以外は、一般的に右手のパートに記す。

10-19

長く持続する音符の上に強弱記号がある場合には、その変化を正確に表すために、点字では部分けが使われる。

例 10-19

10-20

ニュアンスの変化が明確に示されているならば、ニュアンスと共に繰り返しを使用してもよい。

例 10-20

上記点訳の意味